



みんなで育てよう

も り

さかの森林

ご自由にお持ち帰りください



森林環境税の仕組み

「さかの森林再生事業」を県民みんなで支えていくための財源は、すべての県民に広く均しく負担していただく「県民税均等割」に上乗せする方法(超過課税)により納めていただいています。

納税義務者	個人	(その年の1月1日現在で) 県内に住所がある方 県内に住所はないが、事務所、事業所又は家屋敷を持っている方 ※非課税となる方 生活保護による生活扶助を受けている方など	
	法人	県内に事務所又は事業所を有する法人など	
税率	個人	年額500円(個人県民税均等割額1,000円に加算、合計額1,500円)	
	法人	資本金等の額の区分により1,000円~40,000円が加算されます。	
課税期間	5年間 (5年後に効果などを検証し、必要に応じて制度を見直します。)		
	個人	平成25年度~平成29年度	
	法人	平成25年4月1日~平成29年3月31日の間に開始する事業年度分	
税収規模	約2億3千万円(平年ベース)	税収の管理	基金により管理し、「さかの森林再生事業」に使いみちを限定します。

お問い合わせ先



http://www.pref.saga.lg.jp/

〒840-8570 佐賀市城内1-1-59

詳しくはホームページをご覧ください

佐賀県森林環境税

検索

●新たな森林づくり・税の使いみちについて -----
県土づくり本部 森林整備課 ☎ 0952-25-7135 FAX 0952-25-7312
✉ sinrinseibi@pref.saga.lg.jp

●税の仕組みに関すること -----
経営支援本部 税務課 ☎ 0952-25-7021 FAX 0952-25-7294
✉ zeimu@pref.saga.lg.jp

佐賀県森林環境税を財源とした「さかの森林再生事業(H20~H24)」の取組状況を紹介します。

森林は水資源を育むとともに、土砂災害を防ぎ、二酸化炭素を吸収して地球温暖化を防止するなど、大切な役割を果たしています。しかし、荒廃が進む県内の森林は危機的な状況にあり、早急な対策が求められています。そこで、大切な森林を守り育てていくために、平成20年度から「佐賀県森林環境税」を導入し、県民みんなで育てる森林づくりを行ってきました。森林環境税は平成20年度のスタートから数えて今年度で6年目を迎え、平成25年度から第2期がスタートしました。平成20年度から平成24年度の第1期「さかの森林再生事業」の実績をご報告いたします。





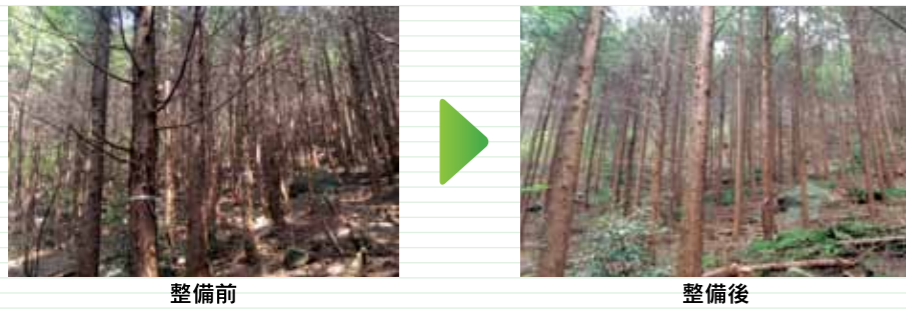
佐賀県森林環境税を活用して、さかの森林を守り育てています。

1 県による荒廃森林の再生 (荒廃森林再生事業)

【概要】
環境林内の荒廃した人工林において、県が森林所有者に代わって間伐を行い、災害に強い針葉樹と広葉樹が混じりあった豊かな森林に誘導しています。

※水環境保全、景観保全や生物多様性確保などの多面的機能が高いにもかかわらず、荒廃の恐れがある森林を「環境林」として位置づけています。(県内10箇所)

【事業主体】 県	【事業量及び事業費】		
	実施年度	事業量	事業費
10箇所	平成20年度	144ha	72,973千円
	平成21年度	496ha	204,619千円
	平成22年度	403ha	143,530千円
	平成23年度	384ha	192,498千円
	平成24年度	583ha	214,487千円
第1期計	2,010ha	828,107千円	



2 市町による公有林化及び公的管理への支援 (重要森林公有化等支援事業)

【概要】
市や町が行う、荒廃した森林、またはその恐れのある森林の公有化(購入)及び間伐などの管理に対し支援しています。

【事業主体】 市町	【事業量及び補助額】			
	実施年度	実施市町	補助額	
平成20年度	太良町	56ha	60,000千円	
		5ha	9,000千円	
		89ha	70,000千円	
平成22年度	太良町	85ha	70,000千円	
※平成23年度	多久市	武雄市	50ha	23,205千円
	小城市	白石町		
	神崎市	伊万里市		
	唐津市	有田町		
※平成24年度	多久市	神崎市	87ha	38,047千円
	唐津市	武雄市		
	白石町	伊万里市		
	有田町			
第1期計		372ha	270,252千円	

※平成23年度から、市や町による間伐などの公的な整備を支援しました。

3 県民の皆様からの提案公募事業 (県民参加の森林づくり事業)

【概要】
県民の皆様が荒廃森林の再生を目指して、自ら企画・立案し取り組まれる侵入竹の除去や広葉樹植栽などの「森林づくり活動」を募集し、その活動を支援しています。

【事業主体】 ※CSO等	【事業量及び事業費等】				
	実施年度	事業量	事業費	活動者数	整備面積
【活動例】 ・広葉樹などの植栽 ・人工林の間伐 ・人工林に侵入した竹の除去	平成20年度	6事業	5,628千円	205人	4.6ha
	平成21年度	8事業	7,386千円	694人	4.4ha
	平成22年度	11事業	9,394千円	1,652人	4.6ha
	平成23年度	14事業	10,642千円	1,689人	5.5ha
	平成24年度	14事業	12,136千円	2,062人	9.2ha
第1期計	53事業	45,186千円	6,302人	28.3ha	



※CSOとは、NPO法人などのほか、婦人会や老人会など地域で公共的な活動を行う団体の総称です。

4 県、市町、CSO等による協働事業 (未来へつなぐ宝の森林整備事業)

【概要】
佐賀県を代表する自然環境の維持・保全のため、県・市町・CSO等の協働により行う森林保全活動を支援します。

【事業主体】
県、市町、CSO等で組織する団体

【事業量及び補助額】	実施年度	事業量	補助額	活動登録者数
	1事業(補助対象事業) 虹の松原再生・保全事業	平成20年度		5,000千円
平成21年度			5,000千円	586人
平成22年度			5,000千円	2,827人
平成23年度			5,000千円	5,013人
平成24年度			7,300千円	5,266人
第1期計			27,300千円	—



5 さかの森林再生推進事業

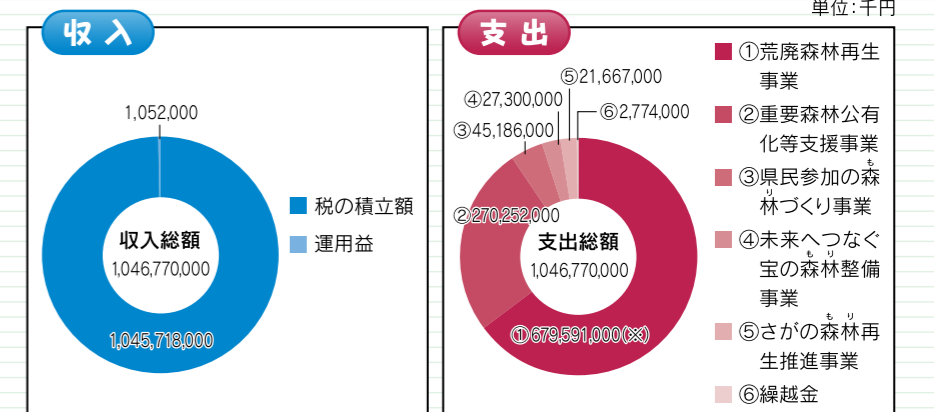
【概要】
さかの森林再生事業の紹介、事業計画・実績の公表、ホームページの運用管理など、広報媒体を活用してPRを行っています。

【事業主体】
県

【事業費】	実施年度	事業費
【概要】	平成20年度	3,341千円
	平成21年度	2,864千円
	平成22年度	3,925千円
	平成23年度	4,740千円
	平成24年度	6,797千円
第1期計	21,667千円	



第1期(平成20年度～24年度) 森林環境税の収入及び支出



(※) 荒廃森林再生事業の事業費は一部国費を含んでいるため一致しません。